White-Westinghouse

ホワイト・ウエスティングハウス

全自動乾燥機

FFSE5115

取扱説明書

もくじ	ページ
1. 安全上のご注意	・・・ 1
2. ご使用前に	
乾燥機各部の名称	・・・ 4
サイクルセレクター	・・・ 4
操作パネル	・・・ 5
その他の機能	・・・ 8
3. ご使用方法	
洗濯物の入れ方	・・・ 9
洗濯の順序	・・・ 10
一般的なトラブルについて	・・・ 13
4. お手入れの仕方	
日常のお手入れ	・・・ 14
内部のお手入れ	・・・ 14
外装のお手入れ	・・・ 15
5. 故障かな？思ったら	・・・ 16
6. 保証とアフターサービス	・・・ 17

このたびホワイト・ウエスティングハウスの全自動乾燥機をお買い上げいただきましてありがとうございました。
この乾燥機を有効にご利用いただくため、この説明書をご熟読の上、大切に保管してください。

1. 安全上のご注意（必ずお守りください）

●ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
●ここに示した注意事項は、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。
●表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分しています。

⚠警告 この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠注意 この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者が損害を負う可能性が想定される内容及び、物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

この絵表示は、気を付けていただきたい「注意喚起」内容です。

この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

この絵表示は、必ず実行していただく「指示」内容です。

⚠警告

火気禁止 火のついたロウソク、蚊取り線香、煙草などの火気や揮発性の引火物を近づけないでください。 変形や火災の恐れがあります。	定格の単相 3 線式 200V・100V、30A を単独で使ってください。 また、アースを確実に取り付けてください。
火気禁止 乾燥機の内部、周辺ではあらゆる種類のエアゾール・スプレーも絶対に使用しないでください。 爆発や火災の恐れがあります。	煙が出ている、変なにおいがするなどの異常がある場合は、事故防止のためすぐに専用回路のブレーカーを切ってください。 感電や漏電・ショートなどによる火災の恐れがあります。 必ずお買い求めの販売店かツナシマ商事に点検・修理を依頼してください。
火気禁止 ベンジン・シンナー・ガソリンなどの発揮性引火物を使用する場所や保管場所には設置しないでください。又、これ等のものを乾燥機の周囲に置かないでください。 火災の原因になります。	
禁止 子供など、取扱いに不慣れな方には使わせないでください。 やけど・けが・感電する恐れがあります。	分解禁止 改造はしないでください。 また、修理技術者以外の人は、分解や修理をしないでください。 火災・感電・けがの原因になります。 修理は販売店またはツナシマ商事へご相談ください。
お子様が中に入らないように注意してください。 使用後は必ずドアを閉めてください。	
乾燥機の使用を停止する場合、廃棄処分する場合には、お子様が閉じこめられないようにドアを取外してください。	お手入れの際は必ずブレーカーを OFF にしてください。 やけど・感電する恐れがあります。

⚠警告

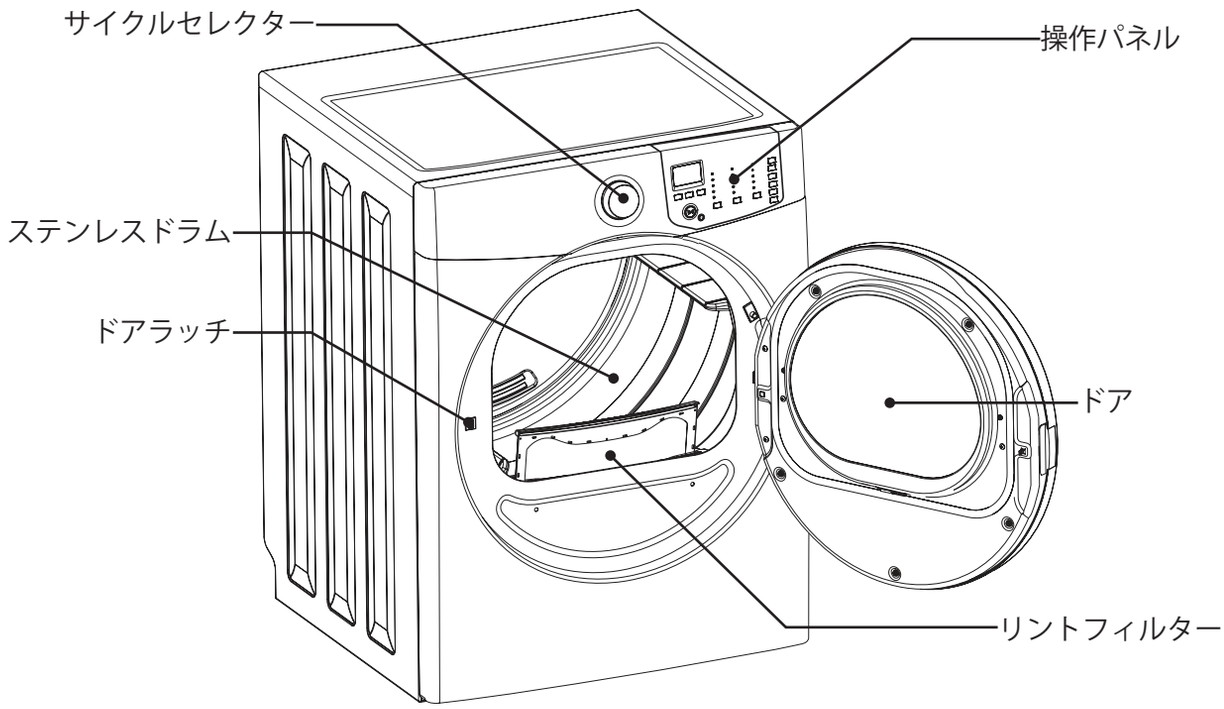
水につけたり、水をかけたりしないでください。 また、浴室など湿気の多い場所や雨風にさらされる場所に接地するのは避けてください。 ショート・感電の恐れがあります。	運転中は本体に衝撃を与えないでください。 感電や漏電・ショートによる火災の恐れがあります。
乾燥槽 (ドラム) には、灯油、ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコール、アロマオイルなどやそれらの付着した洗濯物を絶対に入れたりしないでください。 爆発や火災の恐れがあります。	乾燥機 (ドラム) が完全に止まるまでは絶対に中の洗濯物などに手を触れないでください。 ゆるい回転でも洗濯物が手に巻きついて、けがをする恐れがあります。
乾燥機内部のフィルター取付部・排気筒については 18 ヵ月毎に専門サービスマンによる清掃サービスを受けてください。 これ等の部分に糸くずや埃がたまると乾燥能力が低下したり、火災の恐れがあります。	綿ぼこりの多い場所やカーテン等、燃えやすいもののそばで使用しないでください。 火災の原因になります。

⚠注意

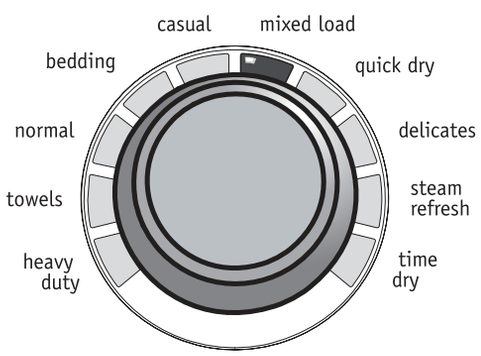
指に注意 ドアを閉めるとき、指のはさみこみに注意してください。 けがの恐れがあります。	禁　止 指定の電源以外では使用しないでください。 火災・感電する恐れがあります。
禁　止 電源コードを傷付けたり、破損させたり、加工したり、ムリに曲げたり、引張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また、重いものを乗せたり挟み込んだりしないでください。 電源コードが破損し、火災・感電する恐れがあります。	禁　止 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差込みがゆるいときは使用しないでください。 感電や漏電・ショートによる火災の恐れがあります。 排気筒のトップから多量の水蒸気や音などで隣家に迷惑にならない場所を選んで設置してください。
禁　止 開いたドアに、強い力を加えたり、ぶつかったりしないでください。 けが・故障の原因になります。	禁　止 機器の上にのぼったり、重いものを載せたりしないでください。 変形・破損による、けがをする恐れがあります。
禁　止 棚の下など落下物の危険のあるところをさけて据付けてください。 故障の原因になります。	運転中に機器の下や背面から手足を入れないでください。 回転部があり、けがをする恐れがあります。
禁　止 使用中や使用直後は操作部以外には触れないでください。 機器本体とその周辺および庫内が高温になっております。特に小さいお子様がいるご家庭では火傷に注意してください。	運転時の振動を避けるために強固に仕上げられた床の上に設置してください。 機器の設置、移動及び付帯工事はお買上げの販売店に依頼し、安全な位置に設置してください。

2. ご使用前に

乾燥機各部の名称



サイクルセレクター



● Heavy duty（ヘビーデューティー）
ジーンズやオーバーオールのような厚手のものにご使用ください。

● Bedding（ベッド用品）
羽布団、毛布、枕などベッド周りのものにご使用ください。

● Towels（タオル）
タオルやバスマットにご使用ください。

● Normal（ノーマル）
綿製品にご使用ください

● Mixed load（ミックス）
複数の素材にご使用ください。

● Casual（カジュアル）
コットンや、アイロンが必要ない仕上げのもにご使用ください。

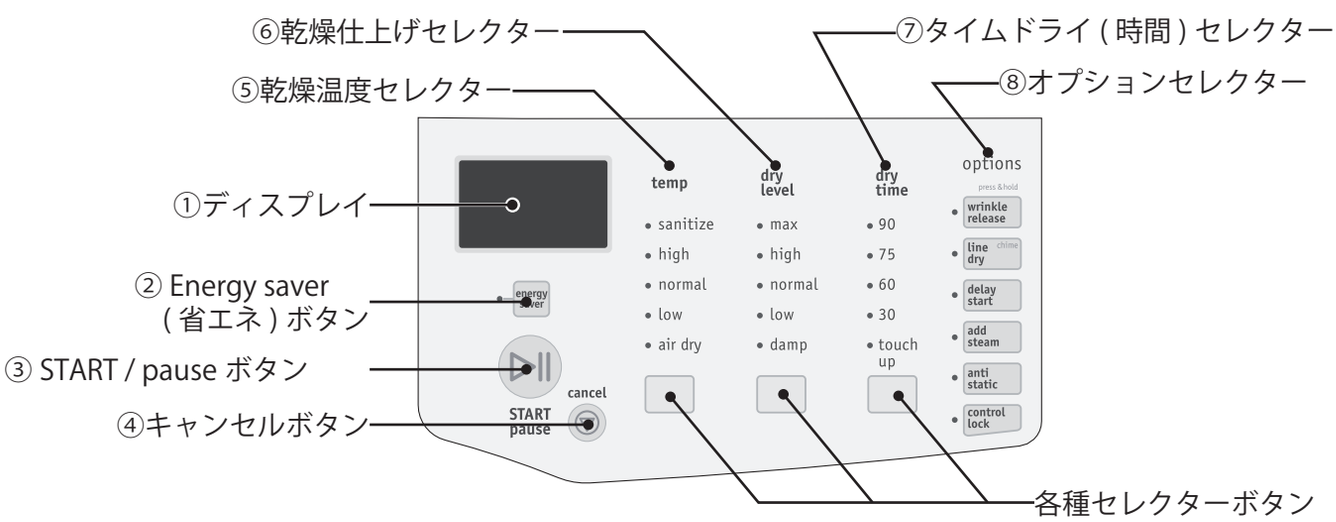
● Delicates（デリケート）
ニットやデリケートな素材にご使用ください。

● Quick dry（クイックドライ）
少量の洗濯物で、25 分間乾燥します。

● Steam refresh（スチームリフレッシュ）
適度な量のスチームをドラム内に吹きかけ、生地をリフレッシュさせ、臭いを取り静電気を取除きます。

● Time dry（タイムドライ）
様々な洗濯物に対し乾燥時間をマニアルで選択します。サイクルセレクターを **Time dry** に設定し **dry time** の選択を 15 分（Touch up）～ 90 分に設定します。

操作パネル



①ディスプレイ
選択されているサイクル、乾燥時間、乾燥工程、エラーが表示されます

② Energy saver(省エネ) ボタン
乾燥温度を数度下げ省エネにするものです。プログラムが開始された後、オプションを変更するには **START / pause** を押し、一時停止し、変更を行い、**START / pause** を押して再開して下さい。

湿度センサーの働きにより　乾燥時間がわずかに増え、全体の消費エネルギーは減少します。

③ START / pause
サイクルのスタートと一時停止に使用します。

④ cancel ボタン
設定をキャンセルしたいときに使用します。

⑤ temp(乾燥温度セレクター)

プリセットされた温度を変更するには **temp** ボタンを押し、お気に入りの設定に変更してください。

衣類を保護するために、プログラムによっては選択できない温度があります。

次回そのプログラムを選んだ際には、変更した温度設定が記憶されています。

● Sanitize（殺菌）

丈夫な生地やタオルに有効です。生地から雑菌を取り除いたり、殺菌が必要なアイテムに有効です。

注意：このオプションは洗濯物の間に潜んだ雑菌の 99.9% を殺す事が出来ます。殺菌動作時はドラム内が高温になるので衣類にダメージを受けない事を確認しておいてください。

● High（ハイ）

綿に有効です。

● Normal（ノーマル）

しわにならない、軽い素材、セーターなどに有効です。

● Low（ロー）

デリケートな素材に有効です。

● Air dry（エアードライ）

暖かくならないプログラム毛皮、ダウン、フォームラバー、ゴムに近い素材、プラスティックなど、なめし皮、枕、毛布、埃を払うものに有効です。

⑥ dry Level（乾燥仕上げセレクター）

設定値を変更するには **dry Level** ボタンを押し乾燥具合を変更してください。

衣類を保護するためにプログラムによっては設定できない温度が有ります。プログラムに対し、適合しない **dry Level** は選択できません。

設定を変更したプログラムを次に選択すると変更内容が反映されています。

通常の洗濯物は **Normal** の乾燥具合を選んでください。洗濯物が、乾燥しすぎや多少湿っている事がありましたら **dry Level** で乾燥仕上げを変更してください。

部分的に湿ったものや、アイロンをかけるものは **Damp** を選択してください。

⑦タイムドライ (時間) セレクター

サイクルセレクターで **time dry** を選択した場合に使用します。

乾燥時間を 15 分（Touch up）～ 90 分に設定できます。

⑧ options(オプションセレクター)

オプションを追加するには該当するボタンを押してください。選択したオプションのランプが点灯します。

再度ボタンを押すとランプが消えオフになります。オプションによっては、長押しをすることにより、別の項目の選択できるものがあります。プログラムによっては、生地を痛めないようにする為に選択できないオプションがあります。選 択できないオプションは、押してもランプが点灯しません。

サイクルがスタートしてから、オプションを変更するには、**START / pause** を押し、一時停止させてから **START / pause** を押してください。

生地を痛めない為です。選択できないオプションはボタンを押してもランプが点灯しません。**Sanitize** と **Damp** のように相反するものがあります。同時に選択は出来ません。

● wrinkle release

乾燥終了時に洗濯物が絡んでしまう場合このオプションを選択してください。洗濯物に熱が加わらないように乾燥し、シワ防止になります。ブザーがオンになっていれば、終了時にチャイム音がします。**“wrinkle release”** が選択させていると、洗濯物はいつでも取り出せます。

● Chime（チャイム）

wrinkle release ボタンを長押しすることによって選択できます。

プログラム終了時に鳴るお知らせ音のオンオフが選択できます。

● Line dry（ラインドライ）

洗濯物を夏の微風の日に外に乾したような仕上がりになります。

湿度センサーにより乾燥時間が計算され、温度が下がり、動作時間は延長されます。洗濯物の湿り具合により全体のエネルギー消費量が減ります。

Mixed load、**Normal**、**Casual** の各プログラムで有効です。

● Delay start(遅延)

深夜電力を使って乾燥を行う場合などに有効です。30 分～ 16 時間まで開始を遅らせて運転することができます。2 時間までは、30 分ごとにそれ以降は 1 時間ごとに遅延時間を設定できます。16 時間の次が遅延オプションの解除になります。

又、**cancel** ボタンを押すと解除されます。遅延時間をセットして **START / pause** を押すとカントダウンが開始されます。

注意：Delay start を設定し、カウントダウンをしてる間は、シワ防止の為、ヒーターオフの状態でドラムが時々回転をします。

● Add Steam（スチーム追加）

乾燥中に洗濯物に霧状の水をかけ温度を下げシワを防止します。

● Anti static

静電気により、洗濯物同士が絡まるのを防ぐ為、スチームを吹き付けながら乾燥します。

● Control lock（コントロールロック）

子どものいたずらや事故を防ぐ機能で、コントロールパネルをロックします。プログラム動作中にコントロールをロックしたい場合は **Control lock** ボタンを 5 秒以上長押してください。ロック解除も同様に **Control lock** ボタンを 5 秒以上長押してください。

その他の機能

ディスプレイ

サイクルを選択すると予想される洗濯終了までの時間が表示されます。供給水圧が低い場合、泡の立ち過ぎ、洗濯物のアンバランスにより時間が延びます。サイクル動作中は終了までの時間と動作中の内容が表示されています。

動作内容：DRYING(乾燥)、SANITIZING(殺菌)、COOLING(クール)、ADDING STEAM(スチーム追加)
WRINKLE REL、CYCLE COMPLETE(サイクル終了)、CLEAN FILTER(フィルター洗浄)

庫内灯

ドアが開いたときに庫内灯が点灯します。洗濯物の出し入れするときに便利です。ドアを閉めると消灯します。

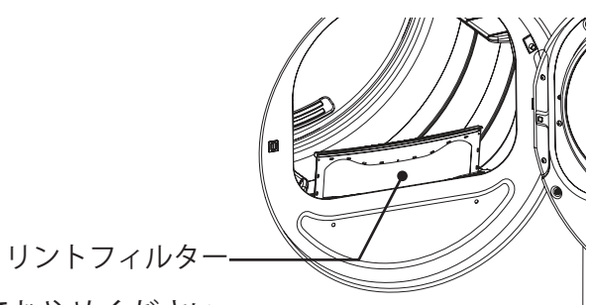
ドア開き方向の変更

ドアの開き方向は調整により左右どちらでも可能です。

注意：ドア開き方向の調整は設置説明書を参照してください。

リントフィルター

洗濯物から出る糸くず等を取り除くために、糸くず収集装置が付いています。ドアを開けますと、機器側の下に網状のフィルターセットがありますので、取出して常にきれいにしておいてください。
お掃除の際は、電気掃除機で吸いとるか指で糸くず等を取除いてください。
※刃物等をご使用になると、損傷の原因になりますのでおやめください。



⚠ 注意

●フィルターが汚れたまま使用しますと、乾燥時間が延びるばかりではなく、過熱防止サーモスタットがひんぱんに働き、運転できなくなります。又、火災の原因になりますので、乾燥機をご使用のたびに必ず清掃してください。

3. ご使用方法

洗濯物の入れ方

1. 乾燥前の準備
   - ●洗濯物を乾燥槽 (ドラム) へ入れる前に衣類等についている**注意ラベル**を必ず読んで指示に従ってください。(図 1)
   - ●効率よく乾燥するには、衣類等が自由にかくはん回転できるように、乾燥槽 (ドラム) に洗濯物を入れすぎないようにしてください。乾燥効率を高めるためには、通常ドラム容量の 1/3 ～ 1/2 が最適です。ニット類とパーマネントプレスの衣類などは、更に余裕をとってください。(図 2)
   - ●同じような素材や生地の種類ごとに乾燥してください。
   - ●色の濃い物と色の薄いものは分けて乾燥してください。また、糸くずの出やすい物は裏返しにして乾燥してください。
   - ●バックルやボタンの縁取りが耐熱性であること、乾燥機のドラムを傷付けないことをご確認ください。ジッパー、フックやマジックテープは閉じてください。飾り帯や紐は、からまらないように、結んでおいてください。
   - ●ポケットは均一に乾燥するように内袋を外に出してください。
   - ●洗い残しのシミがないかご確認ください。シミの種類によっては乾燥機の熱によって固着してしまいます。乾燥する前にシミ取り処理をしてください。
   - ●小物類は、からまらずに容易に取出せるようにメッシュの袋に入れてください。(図 3)
2. リントフィルターがきれいな状態で装着されているか確認してください。
3. 洗濯物を乾燥機に入れる。
   - ●一度に入れる洗濯物の適量は、ドラム容量の 1/3 ～ 1/2 です。洗濯物がしわにならないように十分な、かくはんスペースが必要です。
   - ●洗濯物はできるだけ、ほぐして広げながら入れてください。
   - ●大きな物は一度に 2 ～ 3 枚づつにして、小物や中位の大きさの物を混ぜて入れてください。
   - ●デリケートな物や小さな物を乾燥する際には、糸くずの出ないタオルを 2 枚ほど入れておくとしわにならず、より完全に乾燥します。こうすれば柔軟材シートの油シミもつきにくくなります。
   - ●洗濯物を乾燥させすぎないようにしてください。乾かしすぎは、しわや縮みやごわつきの原因となります。また、糸くずがつく原因となる静電気が発生しやすくなります。
   - ●お好みに応じて柔軟材シートを入れてください。

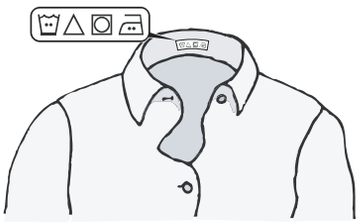


図 1
衣類についているラベルの指示に従う。

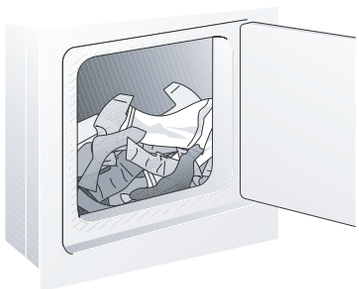


図 2
一度の入れる衣類はドラムの 1/3 ～ 1/2 の量にする。

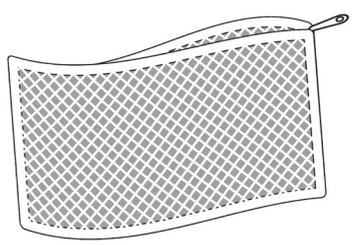


図 3
小さな洗濯物はメッシュの袋に入れる

⚠ 注意

●フィルターが汚れたまま使用しますと、乾燥時間が延びるばかりではなく、過熱サーモスタットが頻繁に働き、運転出来なくなりますので乾燥機をご使用の度に必ず清掃してください。

乾燥の順序

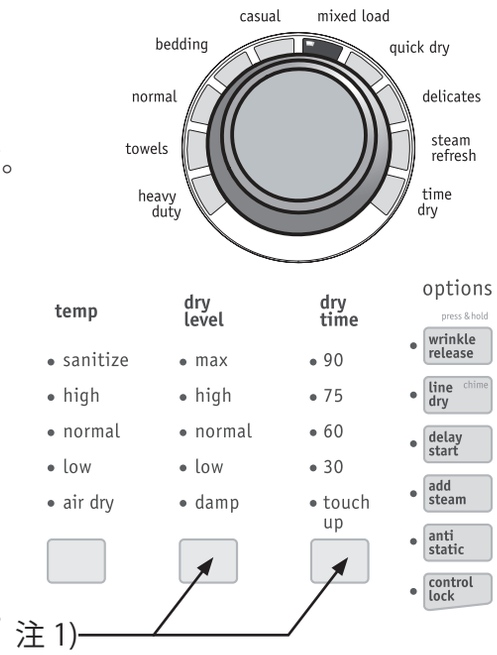
1. 洗濯物の分類をしてください
   ※衣類等の素材及び大きさ、よって分類してください。

2. ドアを開けて洗濯物を入れます。
   ドアの取っ手をもって手前へ引いてください。
   洗濯物を 1 枚ずつ広げながら入れ、入れ終えたらドアを完全に閉めてください。
   ※ドアが完全に閉まっていないとサイクルが開始されません。

3. 主電源をスイッチを入れます。
   START / pause ボタンを押すか、サイクルセレクターを回わします。

4. 乾燥サイクルと、その他機能の選択を行います。
   オートドライサイクルはそれぞれの素材にあった乾燥時間で動作します。ドラム手前の湿度センサーが洗濯物の湿度を感知し乾燥具合を確認しながら内臓ヒーターによって洗濯物を乾燥させます。
   オートドライサイクルでは、ご希望の温度や乾燥具合に洗濯物を乾燥させます。オートドライサイクルは時間とエネルギーを省き、洗濯物の保護を優先し乾燥を行います。洗濯物がお望みの乾燥具合に達したときクールダウン工程になり、シワの防止や洗濯物を取り出す際の絡まり防止になります。
   乾燥時間は洗濯物の量、湿り具合、素材によって変化します。洗濯物が小さく、ほぼ乾いている状態ならば湿度センサーは湿度が低いと感知し数分で停止します。乾燥が早く終了してしまう時はタイムドライを選択してください。
   室温、湿度、設置状況や電源電圧により乾燥時間は変化します。
   現在設定されている内容はディスプレイとランプで確認することができます。各設定は、サイクルが開始する前ならば変更ができます。洗濯物の生地の種類、厚さなどによって設定を調整してください。変更内容は各サイクルで記憶され、次に同じプログラムを選んだ場合は変更された内容でプログラムが実行されます。
   ※各種設定内容については、P4 ～ 8『2. ご使用前に』を参照してください。サイクルによっては、選択できないオプションもあります。選択できないオプションはボタンを押してもランプは点灯しません。

①サイクルセレクターを左右どちらかに回し、サイクルを選択してください。選んだサイクルのランプが点灯します。終了までの動作時間、乾燥温度、乾燥仕上げ、乾燥時間 (タイムドライのみ)、オプションが設定されます。



②設定を変えるには、**temp**、**dry Level**、**dry time (タイムドライのみ)** を押し、設定を変更してください。
注 1) プログラムの内容を戻すには矢印の 2 個のボタンをブザー音がするまで同時に長押してください。

③オプションの変更はそれぞれのボタンを押してください。選択されたオプションのランプは点灯して、その他は消灯します。
ディスプレーに、運転サイクルと運転時間が表示されます。

⚠ 火気注意

●火災を防ぐ為に、羽毛、フォームラバー、織物に似たプラスティック、ゴムを含む衣類を乾燥させないでください。温度は **air dry** に設定し **time dry** で乾燥させてください。

5. 乾燥を開始します。
ドアを閉じて **START / pause** ボタンを押してください。ドアが閉じていない場合はディスプレイに **"DOOR OPEN"** と表示され動作しません。
必要ならば、**Delay start** を選択してください。

●洗濯物を追加したい場合、洗濯動作中ならば、**START / pause** ボタンを押してドアを開き、洗濯物を追加する事が出来ます。ドアを開けたら洗濯物を追加し、ドアを閉め、**START / pause** を押してサイクルをを再スタートさせてください。
サイクル開始後、サイクル以外の設定やオプションを変更したい場合は **START / pause** ボタンを押し一時停止させ、設定ができたら **START / pause** を押してサイクルのを再スタートさせてください。

●サイクルを開始した後で、サイクルを変更したい場合は、**Cancel** ボタンを押しプログラムを停止させてください。新たなサイクルを選択し、**START / pause** ボタンを押してください。
Cancel ボタンを押すとサイクルが停止し、**START / pause ボタン**を押すと選択したサイクルが最初から開始されます。

⚠ 注意

●羽根布団などの大きなものは充分に乾燥させるため、乾燥の途中で一時停止させ、ドアを開け、裏返しにして下さい。サイクルを再開してください。
●乾燥させすぎるとシワ、縮み、静電気が発生することが有ります。

6. 乾燥終了

Chime(チャイム) のオプションが選択されていれば、サイクルが終了するとチャイムの音が鳴ってお知らせします。

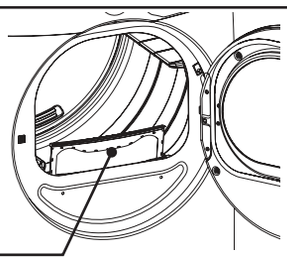
乾燥が終わったら、洗濯物をすぐに取り出して、ハンガーにかけるか、多端でください。

重要：リントフィルターは乾燥のたびに清掃して下さい。プログラムが終了すると "CLEAN FILTER" と表示され清掃を促します。

⚠ 注意

●乾燥終了後、洗濯物をドラム内に置いたままにしておくと、しわの原因になります。
●運転終了後は、給水の水栓を閉めてください。
●ご家庭に、乳幼児やペットがいる場合は、ドアを開けたままにしないで下さい。ドアが開いていると、乳幼児がドアにぶら下がったり、ドラム内に入る可能性があり、危険です。

7. リントフィルターの清掃を行ってください。



⚠ 警告

●フィルターが汚れたまま使用しますと、乾燥時間が延びるばかりではなく、過熱防止サーモスタットがひんぱんに働き、運転できなくなります。又、火災の原因になりますので、乾燥機をご使用のたびに必ず清掃してください。

乾燥時のご注意

乾燥機で乾燥できないもの

1. 「火に近づけないで乾燥してください」等、ラベルが付いているもの、フォームラバーやプラスチック系の材料、ビニールやゴム製品等。
2. ドライクリーニング溶液で、丸洗い又は部分洗いのもの、あるいはガソリンやワックスなど可燃性液体で洗濯されたもの。
3. ガラス繊維
4. プラスチック系や金銀等で、できている織物。

一般的なトラブルについて

乾燥の際の多くのトラブルは、不完全な洗濯、洗い落としきれない汚れやシミ、糸くずの付着、衣類のキズ等によるものです。トラブルを未然に防ぎ、きれいに乾燥するために次表をご参考にしてください。

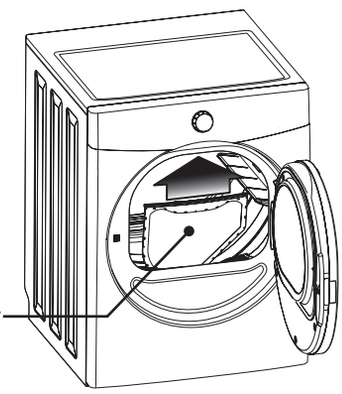
トラブル	想定される原因	解決方法	
グリースやオイルによるシミ	●柔軟材シート	●シミを固形石鹸で擦り、水で洗い流してから洗濯し直します。	●乾燥機に入れる量が少ない場合は、バスタオルを 2 ～ 3 枚入れて適切なかくはんを促す。
糸くず	●詰め込みずぎ ●過剰乾燥による静電気 ●サイクルが始まった際にリントフィルターが汚れていた。 ●「毛玉」についた糸くず	●一度に乾燥する量を減らし、最後の水洗い工程の際に液体柔軟材を入れて洗いなおす。 ●または柔軟材シートを入れて、熱を加えずにかくはんする。 ●糸くずブラシやローラーで糸くずを取除く。	●洗濯物の入れすぎない。 ●洗濯機や乾燥機に柔軟材を入れて静電気を抑える。 ●洗濯物が完全に乾く前に取出すようにして過剰乾燥を避ける。 ●リントフィルターがきれいな状態で所定の位置に装着されていることを確認する。
毛玉 (解れた繊維が玉状にからまり衣類からぶら下がった状態)	●毛玉は合成繊維やパーマネントプレス加工された衣類に自然発生します。通常使用における磨耗が原因です。	●糸くずブラシやローラーで糸くずを取除く。	●柔軟剤を使用する。 ●アイロンをかける際に、襟や袖口にスプレーのりや仕上剤を使用する。 ●裏返して洗濯し摩擦を抑える。
縮み	●過剰乾燥	●元にもどすことは不可能。	●衣類に付いているラベルの指示にしたがう。 ●縮みが気になるものは頻繁にチェックする。 ●完全に乾く前に取出し、つり下げた状態や平らにおいた状態で自然乾燥させる。
しわ	●詰め込みすぎ ●乾燥サイクル後ドラム内での長時間の放置	●ドラムに入れる量を減らし、中温または低温で 5 ～ 10 分かくはんする。	●ドラムに詰め込みすぎない。 ●乾燥サイクル終了後直ちに取出す。

4. お手入れの仕方

機器を大切に長くご使用いただくために、お手入れをしてください。

日常のお手入れ

●乾燥機使用毎にリントフィルターを清掃して下さい。リント (埃) がたまると空気の流れが悪くなり、乾燥時間が延びます。
リントフィルターはドアを開けた開口部の下についています。
リントフィルターは上に持ち上げるようにして取外してください。リント (埃) を全て清掃し、リントフィルターを元の位置に戻してください。



重要

● 18 ヶ月に一度は弊社技術者にキャビネット内部と排気ダクト内部の清掃依頼をしてしてさい。この部分にはリント (埃) が溜まりやすくなっています。リント (埃) が溜まると乾燥効率が落ちるだけではなく、火災が発生する可能性があります。

⚠ 警告

この乾燥機をご使用になる際に火災や感電や怪我などの事故を起さないように P1 ～ P4 の安全上のご注意と以下の基本警告にしたがってください。
●乾燥機内部の清掃を行う前には、感電事故を防止するために必ず電源ブレーカーを OFF にしてください。
●乾燥機内部の掃除には絶対にスプレータイプのクレンザーをご使用にならないでください。
有毒ガスが発生したり、感電事故につながる危険があります。

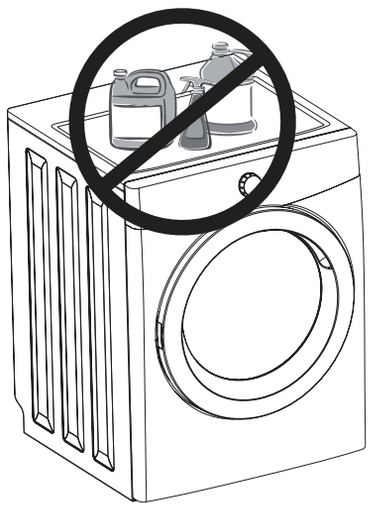
内部のお手入れ

●リントフィルター、湿度センサー近辺には、洗濯物から発生した堆積物などがたまります。これらを取り除くには暖かい石鹸水で洗い完全に乾かしてください。乾燥機は必ず、リントフィルターを取付けてご使用ください。

●衣類のしみがドラムについたら家庭用液体洗剤をつけた湿った布でドラムを清掃してください。
次の洗濯物を入れる前に余分な洗剤などを必ずふき取ってください。

外装のお手入れ

●外側のキャビネットはマイルドな洗剤と水で清掃を行ってください。ざらざらしたものや、溶剤を含んだクリーナーは使わないでください。
●キャビネットに錆が発生したら薄めた漂白剤 (1（水）：8（漂白剤）) で清掃し、真水ですすいでください。
●テープやラベルの粘着部は洗剤を含んだぬるま湯で落としてください。または、テープやラベルの接着面を使って剥がして下さい。
●乾燥機を移動させるときは機器の下に段ボールなどを敷いて前部のレベルボルトで床を傷つけないようにしてください。



⚠ 注意

洗剤などを乾燥機の上に置かないで下さい。洗剤などがこぼれると表面や操作部にダメージを与えます。

⚠ 警告

お手入れの際は必ずブレーカーを OFF にしてください。
感電やけがをする恐れがあります。

⚠ 警告

禁　止

シンナー、クレンザー、灯油、ベンジン、アルコールなどでふかないでください。
感電・火災の恐れがあります。
プラスチック部や塗装面をいためます。

●化学ぞうきんを使用する場合は、その注意書に従ってください。

5. 故障かな？と思ったら

状況	原因	対策
乾燥機が動かない	停電	他の電気製品の作動状況を確認してください。
	建物のブレーカーが落ちた	建物のブレーカーを点検してください。
	サイクルセレクター等が正しくセットされていない	サイクルセレクターを正しくセットしてください。
	扉が開いている	扉をしっかりと閉じてください。
上記を確認しても動作しない		**販売店、もしくはツナシマ商事本社 TEL03(3833)1331 関西地域 TEL072(657)9907 に連絡してください。**
乾燥に時間がかかりすぎ、乾燥機にさわると熱い、あるいはこげる臭いがする	リントフィルターに糸くずが詰まっている	乾燥運転を開始する前に必ずリントフィルターから糸くずを取除いてください。
	排気筒の必要条件が満たされていない	排気筒は SUS304(ステンレス) 以上の耐食性有するものを使い、直径が少なくとも 100㎜、90 度エルボ 3 ヵ所、全長 6.1m を越えてはなりません。
	屋外の排気フードあるいは排気筒が詰まっている	サービス手配及び排気筒清掃手配をしてください。
	正しい乾燥サイクルを選んでいない	正しい乾燥サイクルを選んでください。
騒音がする	水平に据付けられていない	水平を調整してください。 必要ならばサービスを依頼してください。
	衣類の中に金属が残っている	取除いてください。
	バックルなどの付いた衣類が入っている	小さい布などで仮縫いしてから乾燥機に入れてください。
異常にしわになる	乾燥機に詰め込みすぎ	詰め込みすぎないでください。P9 の「ご使用方法」をご覧ください。
	乾燥機内での放置時間が長すぎる	乾燥サイクル終了後に直ちに洗濯物を取出してください。
	洗濯物の分類が十分でない	P9 の「ご使用方法」をご覧ください。
	乾燥温度が高すぎる	衣類に付いている注意書きに従って温度を設定してください。
ドラム内部の表面にキズがつく	ドラム内にコイン、ピン、クリップ、ボタン等の異物が入っている。	乾燥機を使用する前に、ポケットに入っている金属類や混入物を必ず取出してください。
	ベルトのバックル、ジャンパー、ファスナー等の部分がドラムの内側にあたっている。	乾燥機のキズや破損を防ぐには、衣類等の飾り部分に布きれをしっかりと仮縫いしておく必要があります。 混入物や衣類に付いている部分によるドラムのキズは保証対象にはなりません。

以上の点を確認のうえ、なお異常がある場合には、お手もとの品質保証書をご参照の上、お買求めの販売店にご連絡ください。

6. 保証とアフターサービス

保証書について

(1) この乾燥機には保証書がついています。保証書は販売店にて所定の事項を記入してお渡しいたしますので、記載内容をよくお確かめの上、大切に保存してください。

(2) 保証期間は、お買い上げの日から 1 年間です。保証期間内の故障のうち製造上に起因する故障については、保証書の規定に従って無償修理いたします。

(3) 保証期間後の修理については、お買い求めの販売店またはツナシマ商事までご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料で修理させていただきます。

点検のお願い

次のような症状やその他の異常があるときは、事故防止のため直ちに本機の使用を中止し、お買い求めの販売店またはツナシマ商事まで点検・修理をご依頼ください。

- ●水漏れがある
- ●こげくさいにおいがしたり、運転中に異常な音や振動がする
- ●洗濯機に触れると、ビリビリ電気を感じる
- ●その他の異常や故障がある

修理を依頼されるとき

修理を依頼される前に、P16 の「故障かな？と思ったら」をよくお読みの上ご確認の後、直らないときはまず主電源スイッチをオフにして、お買い求めの販売店またはツナシマ商事までご連絡ください。

お伝えいただきたいこと	
品名	ホワイトウエスティングハウス　乾燥機
型式	FFSE5115
お買い上げ日	年　　月　　日
故障の状況	できるだけ詳しく

補修用性能部品の保有期間

乾燥機の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後６年です。

- ●補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です

お問い合わせは

株式会社ツナシマ商事　東京：TEL 03-3833-1331
大阪：TEL 072-657-9907
E-Mail:info@tsunashimashoji.co.jp

愛情点検	ご使用の乾燥機の点検を！
	据え付けしてから 18 ヶ月経過しましたら、より長い期間安全にお使いいただくために、点検をおすすめします。 点検はお買い上げの販売店、または当社のサービス受付窓口にご依頼ください。

株式会社 ツナシマ商事

http://www.tsunashimashoji.co.jp/

本　　社　〒 113-0034　東京都文京区湯島 3-20-12
電話 03-3833-1331（代）

大阪営業所　〒 567-0031 大阪府茨木市春日 1-16-11 2F
電話 072-657-9907（代）